

経営比較分析表（令和6年度決算）

長野県 岡谷市

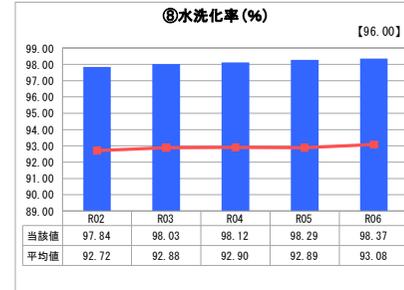
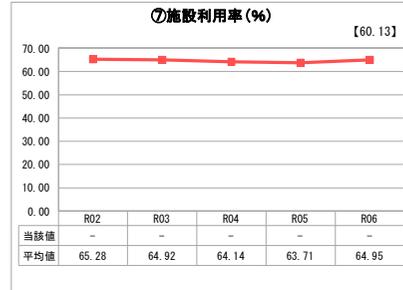
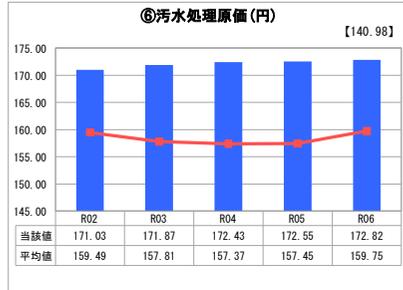
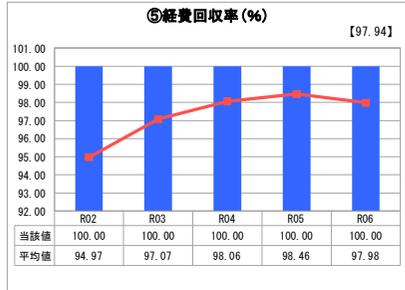
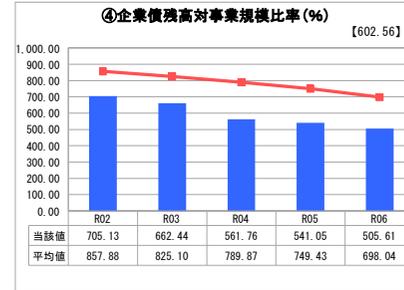
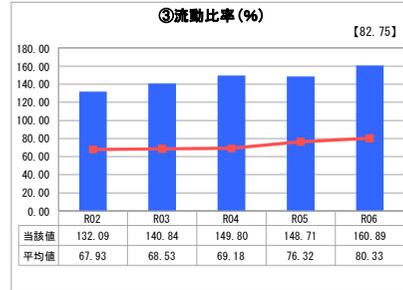
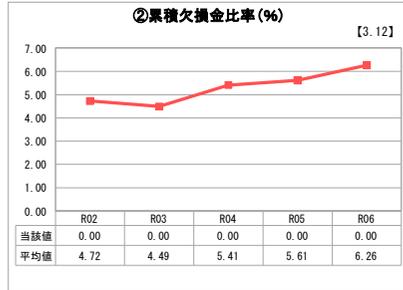
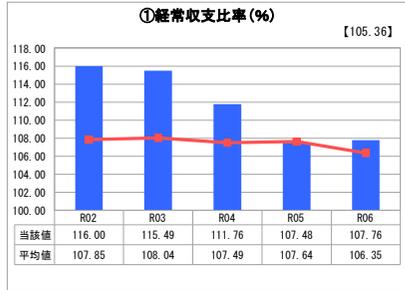
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	66.18	99.70	65.15	3,278

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
46,469	85.10	546.05
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
46,051	14.61	3,152.02

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

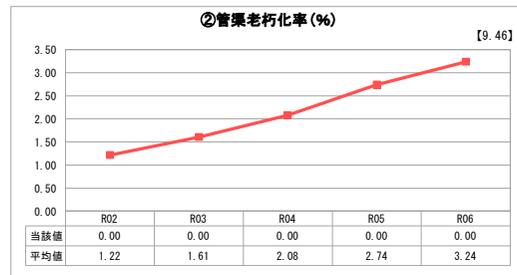
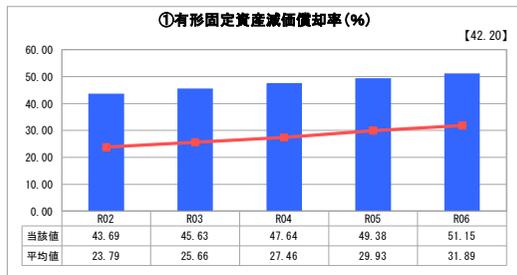
1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は、人口減少に伴い使用料収入が減少し続けているものの100%を超えており、適正な使用料水準で健全経営を維持しています。
 ② 累積欠損金はありません。
 ③ 流動比率は100%以上を維持しており、1年以内に支払うべき債務に対して支払う能力は確保しています。
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、早期から更新投資を進めたことにより高い傾向にありましたが、近年では減少傾向となっており、適切な投資規模であると考えられます。
 ⑤ 経費回収率は100%で、全国平均や類似団体と比較しても高い水準であり、良好な状況となっています。
 ⑥ 汚水処理原価は、諏訪湖流域下水道で処理場を運営しているため、本市単独での運営に比べ効率的であることから、健全経営につながっています。今後、老朽化施設を更新するための経費の増加が見込まれます。
 ⑦ 諏訪湖流域下水道に接続しているため、該当がありません。
 ⑧ 水洗化率は全国平均や類似団体より高い水準です。引き続き、費用対効果を検証しながら向上に取り組みます。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は全国平均や類似団体平均を上回っていることから、資産の老朽化度合いが進んでいるといえます。
 ② 管渠老朽化率は、現在のところ耐用年数を超えた管渠はありませんが、有形固定資産減価償却率が高いことを考慮すると、今後、急激に増加すると見込んでいます。
 ③ 管渠改善率は、早くから長寿命化対策や耐震化対策に取り組んできたことから、全国平均や類似団体平均を上回った状態で推移しています。しかしながら、将来的には改築、更新時期を迎える管渠が増加するため、計画に沿って改築、更新を進めていきます。

2. 老朽化の状況



全体総括

人口減少等に伴い使用料収入は減少傾向となる一方で、エネルギー価格や物価の高騰の影響を受け費用は増加していることから、経費の削減に努めながら効率的に施設の維持管理を実施し、健全経営を維持しています。
 今後、耐用年数を超える老朽化管渠の急激な増加が見込まれることから、更新時期等を見極めながら、計画的に更新を行います。
 また、下水道施設の耐震化や頻発する豪雨災害に対応するための雨水渠整備に加え、諏訪湖流域下水道の終末処理場でも、老朽化施設の更新や長寿命化への経費負担の増加が見込まれることから、下水道事業全体の更新投資の平準化や効率化、より一層の経費節減に取り組み、安定した経営に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。